

スーパーコンピュータ「富岳」を有償で利用する課題の 募集開始について

令和3年5月13日より、スーパーコンピュータ「富岳」(*1)において、特に産業界における利用促進を目的に、優先的な実行やノードの占有、また成果を非公開とするなどの各種付加サービスを有償で利用できる課題の募集を開始しました。応募申請は同日から随時受け付け、速やかに審査を実施します。

有償による利用は、主としてアカデミアによる利用を想定した一般利用の課題、産業界による利用を想定した産業利用の課題のそれぞれの中に設定しており、また、小規模な資源を利用する試行的な課題も選択可能としています。

高度情報科学技術研究機構(理事長 田島保英)は、「富岳」の登録施設利用促進機関(登録機関)として、「富岳」の利用研究課題の募集、選定を実施しています。

「富岳」においては、その利用促進および「富岳」を用いた早期の成果創出を目的として、年二回の課題募集(定期募集)を実施するとともに、よりタイムリーな利用を促進するため、年間を通して応募を受け付ける随時募集課題の募集をすでに開始しています。

今回の募集は、優先的な実行やノードの占有、また成果を非公開とするなどの各種付加サービスを有償で利用できる制度を設けることにより、多様な利用者のニーズに応え、さらなる利用者の拡大、特に産業利用促進や利便性向上を狙うものです。なお、本有償課題に配分される計算資源量は、「富岳」の提供可能な資源量全体のうち、随時募集課題向けの配分目安としている5%程度の範囲内で割り当てられます。

課題募集の概要及び付加サービスの内容や料金との関係は以下に示す通りです。募集の詳細は、HPCI ポータルサイト(https://www.hpci-office.jp/pages/fugaku_fee_bsd)をご覧ください。

なお、募集説明会の開催を予定しています。詳細は決まり次第、同ポータルなどでご案内します。

<課題募集の概要>

- ・募集する課題の種類
 - 一般有償課題 : 主としてアカデミアによる利用を想定した有償課題
 - 産業有償課題 : 産業界による利用を想定した有償課題
 - 一般試行有償課題 : 「富岳」利用の検討および準備を行う小規模な資源を利用する有償課題(アプリケーションの動作検証や性能評価を含む)
 - 産業試行有償課題 : 産業界による利用を想定した、「富岳」利用の検討および準備を行う小規模な資源を利用する有償課題(アプリケーションの動作検証や性能評価を含む)
- ・募集開始時期
 - 令和3年5月13日(木)から随時受付開始
- ・利用期間
 - 一般/産業有償課題は最長1年間(一般有償課題は5年、産業有償課題は2年を上限とした複数年の利用も可能)
 - 一般/産業試行有償課題は最長6か月間
- ・利用報告書
 - 課題終了後60日以内に簡易な様式の利用報告書を提出(公開/非公開の選択可能)
- ・成果公開
 - 課題終了後の論文発表等による成果公開の義務なし

<有償利用における付加サービスのまとめ>

サービス名	サービス内容
優先実行	有償利用課題は、無償で利用する課題に比べて高い優先度で利用することが可能。
ノード利用方式 (占有利用)	申請時の希望により別途設定する料金にて、ノードを占有する利用が可能。
成果の非公開	課題終了後に提出する利用報告書は簡易な様式で、その非公開を申請時に選択可能。公開する場合は利用料金が低減される。 論文発表等による成果公開の義務なし。
定額制/従量制	定額制は資源量の規模が大きいかいほど、利用料金を低減。 試行有償課題に限り、申請時に従量制を選択可能。
利用期間	一般有償課題では 5 年、産業有償課題では 2 年を上限とした複数年の利用も可能
配分資源量の追加	一般/産業有償課題では当初配分資源量の倍まで 1 回に限り資源追加が可能。

<付加サービスと料金との関係>

課題種類	優先実行	ノード占有	成果公開義務 (論文発表など)	利用報告書		課金方式
				公開/ 非公開	料金倍率	
有償課題 (一般/産業)	あり	希望により 選択可能	なし	公開	0.5	定額制
				非公開	1	
試行 有償課題 (一般/産業)		設定なし		公開	0.5	定額制/ 従量制 (従量制 は料金倍 率 1.5)
				非公開	1	

※ 具体的な料金表については、「富岳」の運用機関である理化学研究所計算科学研究センター (R-CCS) により定められます。
また、利用料金の請求についても、R-CCS により実施されます。

(*1)スーパーコンピュータ「富岳」

スーパーコンピュータ「京」の後継機として理化学研究所と富士通が共同で開発・整備した計算機。社会的・科学的課題の解決で日本の成長に貢献し、世界をリードする成果を生み出すことを目的とし、電力性能、計算性能、ユーザーの利便性・使い勝手の良さ、画期的な成果創出、ビッグデータや AI の加速機能の総合力において世界最高レベルのスーパーコンピュータ。

15万8976個の中央演算装置(CPU)を搭載し、1秒間に約44京2010兆回の計算が可能。2020年6月と11月に世界のスパコンランキング「TOP500」「HPCG」「HPL-AI」「Graph500」で2期連続の世界一位を獲得した。

◆問い合わせ先

一般財団法人高度情報科学技術研究機構 神戸センター 広報部 内山、三村

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-5-2

TEL: 078-599-9511 FAX: 078-599-9513

E-mail: koho@hpci-office.jp

ヘルプデスク:

TEL: 078-940-5795 FAX: 078-304-4959 E-mail: helpdesk@hpci-office.jp